

埼玉会だより

2012年活動テーマ

「絆、信頼できる仲間と共に新たな挑戦！」

会長挨拶

「絆、信頼できる仲間と共に新たな挑戦！」



第22代埼玉県
会長

渡邊 順一

この度、田中前会長の後任として第22代埼玉県会長の会長に就任する事になりました、渡邊順一です。43年目を迎える歴史ある埼玉県会長の会長職を引継がせて頂く事となり、身の引締まる思いが致します。諸先輩方の築いて来られた伝統を無にしない様、努力して参りたいと思いますので、是非皆様のご理解ご協力をお願い致します。

さて、埼玉県会は「我々メンバーが社会人として、そして自分の人生を歩む上で自らを鍛えあげる絶好の場所でありチャンスである」、そして、「志を同じく集った仲間を思いやり、親睦を深め、切磋琢磨をしながら共に成長していく場」だと思います。所属会社では出来ない体験を通して、自己の向上に努め、同業だから話せる悩みを分かち合う、その様な埼玉県会にしていきたいと思います。また、現在私達の置かれている状況は大変厳しいものです。その状況を打ち破るにはまず我々青年部層が元気である事が大切なのではないのでしょうか。そのためには会員同士が事業を通じて楽しい事、辛い事をお互いに共有して絆を深め、私達自身自身が元気にならなくてはなりません。まずは楽しく活動しましょう。その中から元気を貰い自社企業を、ひいては業界全体が元気になって行く一助に埼玉県会がなればと思います。私達青年部ひとりひとりの力は小さいかも知れませんが、一致団結してこの厳しい状況を乗り切ろうではありませんか。

最後に皆様会員のお力をお借りして会長の責務を全うしていきたいと思っておりますので、今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。

平成23年度 定期総会



大宮の新道山家において、第42期、平成23年度の埼玉鍍金の定期総会を開催致しました。

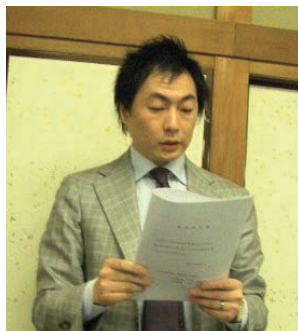
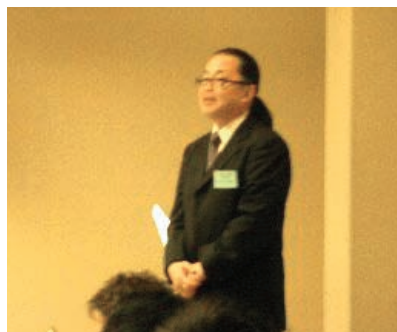
2期目を迎える田中会長以下、客先よりの受注の足踏み、電力需要の逼迫など、震災の余波にいかにか立ち向かい、生き残るかを試される厳しい年であることを認識し合い埼玉県の鍍金工業組合青年部としての立場から「今こそ結束！」の活動テーマのもと、新たに2名の会員を迎え、全員で結束しこの苦難に立ち向かっていくことを決意し本年度の総会を終えさせていただきました。

その後、引き続き会員の出席、御来賓の皆様の御臨席により懇親会が開催されました。



親組合である埼玉県鍍金工業組合の仁科会長からは震災の影響下に於いての埼玉県のめっき業界の重要性、いかに今の状況に耐え抜き機敏に対応していくかに日本の製造業全体の未来がかかってくることをお話しいただきました。終始賑やかな雰囲気では進みましたが、その中でも情報・意見の交換が活発に行なわれ、有意義な時間を過ごした後、会員の皆様の益々のご活躍を祈念し閉会となりました。

本年も埼玉県鍍金工業組合様のご指導の下、また多くの関係者のご支援、御理解、ご協力の上、埼玉鍍金の運営が進められます事を感謝御礼致します。またお忙しい中、ご来賓いただきました仁科会長、井上総務委員長、誠に有難うございました。



7月例会

7月例会は、講師例会として日本テクノ株式会社 さいたま営業所 所長 石崎貴彦様をお迎えし議題を『目指せマイナス15%! めっき業の節電対策』と題し7月29日(金)に大宮ソニックシティ会議室にて行いました。

めっき業の節電方法などの具体例を交えながらお話しいただいた後、後半の質疑応答時には、電力料金の算出の仕組み、代替電力の可能性など多岐に渡る質問が飛び交い。また、何人かの会員の方にはケースバイケースの節電対策を話していただく等バリエーションに富んだ内容となりました。

例会後の懇親会は暑気払いも兼ね、カインドハウスkin魚で行いました。金魚が泳ぐレイアウトが涼しげな店内ではありましたが、予想外に多数の方にご参加いただき色々な意味で「密度が濃い」懇親会となってしまいました。しかしながら、お互いの距離が近いことも幸いし会話が弾んだようで、初参加の方も含め皆様楽しまれ、親睦を深めることに一役買えたようで安心しました。

多数のご参加とともに当日は「クールビズ」でのご参加いただく等、終始ご協力いただいたこと、この場を借りて御礼申し上げます。



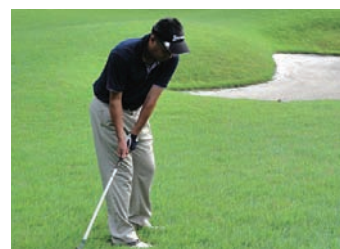
9月クラブ例会



今回のクラブ例会は、群馬県の小幡郷ゴルフクラブにてゴルフコンペを開催しました。
今年は田中会長が掲げた「絆」というテーマのもと、群馬県鍍金工業組合青年部との交流会を合同コンペというかたちで試みました。

当日はとてもよい天気に見舞われ、埼玉から14名、群馬から9名が参加しました。
前半は初対面ということもあり、すこし緊張した様子もありましたが、コースを回るにつれ笑顔も増え、後半には笑いが絶えない楽しいコンペとなりました。プレー後のパーティーでも、年齢も近く、同業者ということもあり、仕事や遊びなどの話も盛り上がり、一回目の交流会としてとても良い時間になったのではないかと思います。

今後も交流会の機会を作り、群馬だけでなく近県の青年部とも連携できるようにすれば、鍍金業界としてもより発展できるのではないかと感じました。



10月例会

10月例会の視察研修は、2011年10月29日(土)、30日(日)で山梨へ行って来ました。

昼食は山梨のB級グルメ『甲府鳥もつ煮』に舌鼓を打ち、その後山梨組合の若手経営者の方をお願いをして、2社の工場見学をさせていただきました。また工業団地内にある共同排水処理施設もご案内いただき、どのような方法で処理をしているのかなどの説明を聞きました。

懇親会には3名の山梨の組合員様にご同席いただき、相互の近況報告や日頃抱えている問題などを語り合い大いに親睦を深める交流の場となりました。

山梨組合の方々には大変お世話になりました。この場を借りて御礼申し上げます。



■日 程：

2011年10月29日(土)、30日(日)

■視 察 先：

株式会社 古 守 電 化

<http://www.komoridenka.com/index.html>

有限会社 佐野鍍金工業所

<http://www7.ocn.ne.jp/~mekkiya/>

住所…山梨県甲府市落合町817(山梨県機械金属工業団地協同組合)

■懇 親 会：

富士野屋 夕 亭

<http://www.fujinoya.co.jp/>

住所…山梨県笛吹市石和町八田286

■昼 食：

奥 藤 第 二 分 店

<http://r.tabelog.com/yamanashi/A1901/A190103/19000170/>

住所…山梨県甲府市川田町484

11月例会

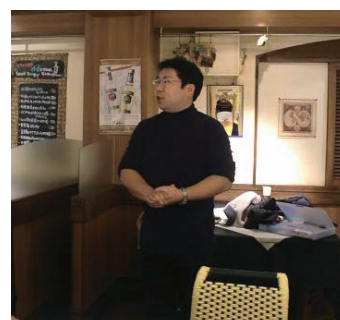


11月例会は11月12日(土)、港区六本木にありますブルーマン・シアターにてブルーマンショーを見学しました。集合場所のアマンド前から会場へ向かう途中には、夕暮れ迫る東京タワーと六本木ヒルズを目にしながら会場入りしました。シアター内は専用劇場の為、ショー開始前からワクワクさせられるような雰囲気に満ちていました。約100分間にわたるショーは、ある時は迫力ある音と光で、またある時は観客を巻き込んで人間味あるコミカルな演出と、次の展開が全く読めないような刺激的なショーでした。またショー終了後は会場ロビーにてブルーマン達との記念撮影も行われ各々、楽しんでいただけたようです。

懇親会場は、ミッドタウン近くのイタリアンレストラン「伊菜(INA)」にて行われました。当日は貸切でお店を使わせて頂き、落ち着いた雰囲気の中、出てくる料理はどれも美味しいお店でした。

六本木界限は日頃はあまり立ち入らない場所(笑)でしたが、いざ足を運んでみると色々な意味で刺激的な街で、「たまにはこういう場所(六本木)の例会も良いなあ?」と感じました。(幹事談)

最後に仁科理事長を初め、会友ならびに会員様の家族の方々も多数ご参加いただき誠に有難うございました。



12月例会

2011年12月9日(金)に忘年会を兼ね、講師の先生を招いて大宮ソニックティー会議室にて「欧州・ユーロと米国・ドル危機の背景(日本経済への影響)」というテーマでの勉強会を開催いたしました。

講師の先生には、埼玉会 8 代目会長であり、現在はスリーケ株式会社取締役会長ならびに、「上尾ものづくり協同組合理事長」である黒澤会長の御紹介により、坂内先生にお越し頂きました。

坂内先生は元国民生活金融公庫(現在の日本政策金融公庫)のOBで、中小企業の金融を御担当されておりました。現在は、「ハートシステム株式会社代表取締役」として御活躍されており、400回以上の渡航経験をお持ちであるとの事でした。

講演では、世界通貨や宗教のお話を交え、ユーロ危機や円高理由について解りやすく、説明して頂きました。又、ヨーロッパの写真を見ながらのお話は、ニュース等での情報と現実の実態について、非常に興味深く聞かせて頂きました。

講演の後には、忘年会、情報交換も兼ね大宮西口の「海鮮問屋地魚屋」にて懇親会を行いました。懇親会も21名と多くの方々に参加して頂き、有意義な情報交換が出来たのではないかと思います。

最後に、懇親会にも参加して頂いた坂内先生、黒澤様有難う御座いました。今後とも御指導よろしくお祈りいたします。



埼玉会 新春賀詞交歓会

埼玉県鍍金工業組合青年部、埼玉会は近隣都県青年部をお招きし、去る2月3日、大宮、新道山家に於いて新春賀詞交歓会を賑々しく盛大に開催いたしました。

田中会長の意向により近隣都県青年部との交流をはかり、同業他社との理解・連携をすすめ、適正な協力と競争の中で共に、確固たる地位を確保していかなければとの思いのもと、まずは、お互いの今後の理解・連携を深められればと思ひ、本年頭初の賀詞交歓会に近隣都県団体の代表者をお招きする事と致しました。埼玉会では、昨年度兵庫県鍍金組合青年部との交流に始まり、本年、群馬、山梨、東京、神奈川の青年部とのそれぞれの交流事業を実施しており、以前より相互訪問につながる活動を積極的に行なつてまいりました。

奇しくも、リーマンショック後の景気後退、震災、電力不安、電気料金の値上げ等により、関東圏の製造業は少なからずハンデを負う状況にあります。特に、製造業を取り巻く環境は底を打つ事をなく、どこまでも不透明さを増している状況です。

そのような社会情勢の中、競合他社であってもお互いの特徴を尊重しあう事でより良い協力、住み分けが特化に繋がり、強いてはMade in JAPANの復権に繋がるものと考え、まずは青年部同士、顔合わせを行い、提携、連携を進め、今後の交流拡大の礎となる事を願ひ、埼玉・埼玉会発の事業として、今回近隣都県団体をお誘いさせていただきました。

当日は、群馬、東京、神奈川の三団体の出席を頂き、多忙な日程の中、仁科理事長、石下副理事長のご臨席も賜り、過去に例の無い規模での新年会となり、大変活気ある時間を過ごす事が出来ました。

今回、日程の都合により、参加交流がかなわなかった諸団体に於いても、順次その輪を広げ、大きな流れ、波や風を起こしていければ埼玉会・埼玉県鍍金工業組合として何よりの功労となるものと思ひます。

ご参加頂きました皆様に、感謝と益々のご発展を祈念致します。



3月例会

今回の例会は、田中会長任期最後の例会ということで会長とも相談した結果、懇親を深めて今まで以上に会員相互の「つながり」を意識したいとの考えにより、2008年以来のボウリング大会を14名参加のもと開催することとなりました。

今期で埼鍍会を卒業されてしまう方がいらっしゃることもあり和気藹々と会員一同、時間が許す限り楽しむことが出来ました。

ボウリングということで、組が一緒になった人たちも、またそれ以外の組の方々とも話が出ることもあって、終始和やかな雰囲気でした。スポーツなど体を動かすとなると普段は見せない姿に格好良く変貌する人もいて、「学生時代に〇〇をしていた…」などと「そうだったのかあ！」と意外な一面を見せてくれたりしますので、こんな機会を田中会長は期待をしていたのだろうと感じる時間となりました。ガターの罰ゲームとして持ち込んだ濃縮青汁が意外と飲みやすい！と幹事として残念な結果でしたが、これでも意識してくださったのかガターは少なかったようです。

2ゲーム終了後、食事と表彰式ということで場所を移動して、さらに話のトーンが高くなり、気がつくと店内には我々のみ、お店から「そろそろ…」と閉会の催促をされるほど時間を忘れての宴会となりました。

卒業をされる阪本さん（会友で残ることに！）を2次会として囲む会を企画したところ、遠方の会員も残られて、阪本さんの嬉しそうな笑顔が印象的でした。



ボウリング上位の結果は以下の通りです

- | | |
|----|----------------|
| 優勝 | 緑川さん（ミドリ技研） |
| 2位 | 浜野さん（埼玉薬品） |
| 3位 | 阪本さん（阪本鍍金） |
| 4位 | 高橋さん（高橋研磨） |
| 5位 | 甲斐野さん（甲斐野テックス） |
- みなさま、お疲れ様でした。



7月講師例会（目指せマイナス15%！めっき業の節電対策）

日にち 7月29日(金)
会場 ソニックシティ会議室
懇親会 カインドハウスkin魚（大宮西口） 【担当幹事】 山本・小林

9月クラブ例会（ゴルフ例会）～群馬県青年部～

日にち 9月10日(土)
会場 小幡郷ゴルフクラブ(群馬県) 【担当幹事】 甲斐野・出野

10月視察研修

日にち 10月29日(土)～30日(日)
視察先 (株)古守電化 (有)佐野鍍金工業所 視察
懇親会 富士野屋 夕亭 【担当幹事】 眞子・吉田

11月例会（ブルーマンショーを見に行こう）

日にち 11月12日(土)
会場 ブルーマン・シアター(港区六本木)
懇親会 イタリアンレストラン「伊菜(INA)」 【担当幹事】 阪本・島村

12月講師例会（欧州・ユーロと米国・ドル危機の背景）

日にち 12月9日(金)
会場 ソニックシティ会議室
懇親会 海鮮問屋地魚屋（大宮西口） 【担当幹事】 佐藤・渡辺

2月賀詞交換会

日にち 2月3日(金)
会場 新道山家（大宮）
二次会 サウンドジョイ大宮 【担当幹事】 小林・新谷

3月例会（ボーリング大会）

日にち 3月2日(金)
会場 浦和スプリングレーン
表彰式 施設内併設会場 【担当幹事】 餐場・渡辺

【編集】 山本 隆治 佐藤 智弘

発行日 2012年5月21日
発行所 埼玉県鍍金工業組合青年部
 埼 鍍 会
発行人 埼鍍会会長 田中 知雄
編集人 佐藤 智弘 ・ 山本 隆治
